

越生町の取り組み

町では、クビアカツヤカミキリによる被害を減らすため、県・JA・農家・関係団体等と協力し、様々な取り組みを進めています。



①発生調査



町内の公園や道路脇、農地などの樹木を調査し、発生状況や被害状況に応じて、適正に対処しています。

②防除支援



梅の木を所有する方に対し、防除薬剤（アケルフロアブル）を配布するほか、各公共施設でロビンフッド（殺虫剤）の貸し出しを行っています。



③捕殺奨励制度



捕殺した成虫を産業観光課に持参すると、1匹につき1個のスタンプがもらえ、10個集めると越生スタンプ会商品券500円分と交換できます。（上限5,000円分）
※事前登録制
※予算がなくなり次第終了



捕獲ボトルを作ってみよう！

《注意》クビアカツヤカミキリ以外の虫も捕まります。



【用意するもの】

- ・2ℓのペットボトル
- ・カッター・ハサミ・千枚通し
- ・ビニール紐（木にぶら下げる用）

○誘引液の材料

- ・酒 300cc、酢 100cc、砂糖 125g

〈作り方〉

1. 2ℓのペットボトルの側面上部に切り込みをいれ、外側へ折り曲げます。
2. 誘引液をペットボトルに入れます。
3. 蓋に穴を開けビニール紐をつけて、樹木に吊り下げます。

一人ひとりの行動が、越生町の梅と桜を守ります。

みなさまのご協力をお願いします。

問 越生町役場 TEL 292-3121

〈果樹に関すること〉

産業観光課 梅担当 内線143

〈果樹以外（サクラなど）に関すること〉 まちづくり整備課 環境管理担当 内線153

特集

赤い首の侵略者

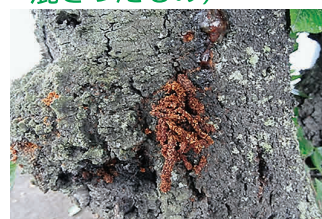
クビアカツヤカミキリから越生町を守ろう！



クビアカツヤカミキリは、ウメやサクラ、モモなどのバラ科の樹木を食い荒らす**特定外来生物**です。幼虫が木の中を食べ続け、木が弱り、やがて枯れてしまう恐れがあります。越生町が誇る「梅」と「桜」においても、被害は深刻化しています。この特集では、クビアカツヤカミキリによる被害や、越生町の取り組み等について、紹介しています。みなさまの理解を深めていただき、町民一丸となって、クビアカツヤカミキリから越生町を守りましょう！

被害のサインを見逃さない！

①フラス(木くずとフンが混ざったもの)



木の根元や幹に、フラスがたまりまます。

②脱出孔



成虫が外に出るときに開けた、直径1cmほどの穴が見られます。

③枯れ枝・葉の変色



枝が枯れたり、葉が変色したりします。

提供：埼玉県環境科学国際センター



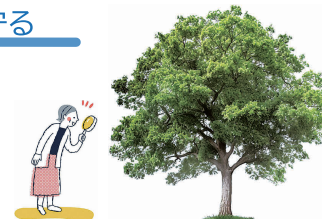
フラスが一番わかりやすい被害のサインです！

日ごろから、木の根元や幹の様子をチェックしましょう！

クビアカツヤカミキリを見つけたら・・・

木を見守る

日ごろから、庭や畑、身近な木を観察しましょう。



見つけたら連絡



発生場所や状況を役場へお知らせください。

成虫を捕殺



成虫を見つけたら、その場で踏み潰すなどして捕殺しましょう。

生きたまま運ばない

特定外来生物のため、生きたままの運搬や飼育は法律で禁止されています。

